

社会総ぐるみによる人づくりの「合言葉」

「育もう 地域の愛で 子供の未来」～ 大人が子供の手本となり、みんなで人間力を高めます ～

本日、令和6年度の修了式を無事に迎えることができました。

様々な活動を通して心も体もたくましく成長した子供たちを見ると、きょうの日を迎えられたことへの喜びと感謝の気持ちがこみ上げてきます。保護者の皆様や地域の皆様には本校の教育活動に多大なるお力添えを賜り、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。持ち帰った通知票には、一人一人がこの2学期に頑張ったことが記されています。「321」や「ABC」だけでなく、担任からの短い文章の中に込められたお子様の頑張りにも目を向け、一人一人の頑張りを認め、たくさん褒めてあげてください。ご家族に認められたことが充実感となり、次年度への大きなエネルギーとなるはずです。

明日から春休みが始まります。春休みは、進学や進級への喜びや不安から生活が乱れがちになります。是非、学年だより等をお読みいただき、春休みの過ごし方をご家族で話し合い、有意義な春休みを過ごせますようご配慮ください。一人一人にとって実りの多い春休みとなることを願っています。

◇ 代表児童が作文を発表しました！ ◇ — 令和6年度修了式 —

【1年生】

わたしが1年生でがんばったことは2つあります。

1つ目は、かん字れんしゅうです。ならったかん字やじぶんの名まえのかん字をページいっぱいに入れんしゅうしました。かきじゅんにも気をつけました。それで、うまくかけるようになりました。

2つ目は、まいにちあいさつをすることです。あさは「おはようございます。」、ひるは「こんにちは。」、かえりは「さようなら。」と、まいにちあいさつをすることをこころがけました。

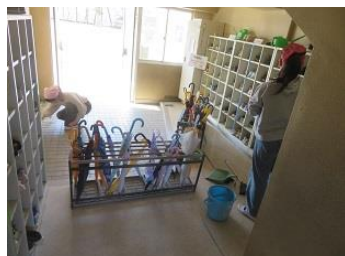
2年生になったら、さんすうのかけざんをがんばりたいです。

【5年生】

1年間をふり振り返り、様々な5年生の思い出ができました。がんばったこともたくさんあります。特にがんばったことは読書です。初めは苦手でできなかったけれど、心掛けていくうちに、だんだん時間が増え、おもしろさが分かってきました。また、読書をしたことで、国語の時間、文章をスラスラ読めるようになりました。これからは、もっといろいろな本を読み、学びたいです。

4月から6年生になり、最高学年になります。勉強も難しくなるので、しっかり復習をしたり予習をしたりしたいです。他にも家庭学習や授業のノートの取り方などの質を高めていきたいです。また、部活もやっているのので、たくさん練習して上手くなって、チーム全体を引っ張れるような心強い6年生になれるように努力し続けたいと思います。

◇ 学校をきれいに！ ◇ — 6年生奉仕作業 —



3月11日（火）と13日（木）に6年生が奉仕活動を行いました。分担して、自分たちが「きれいにしたいところ」を掃いたり磨いたりし、汚れを落としてくれました。靴箱やトイレ、水道、階段の周りなど、ほこりがたまっているところや汚れが落ちにくいところを見付けて、時間をかけてじっくりと作業しました。

「先生見て！きれいになったよ」とトイレの便器を磨いた子が笑顔で声を掛けてくれたので、「ありがとう、1年生も気持ちがいいね」と返しました。自分の手掛けたところが綺麗になる様を見るのは気持ちがいいものです。「磨く」ことは自分の心も磨くことにつながります。この“すがすがしさ”を味わうことのできた体験は、子供たちの今後の成長に生かされることでしょう。

時間や方法、仲間、きっかけなど、条件が整えば子供たちは主体的に考え行動することができます。卒業を控えた子供たちの母校を大切に思う気持ちを感じることであったうれしい時間となりました。

◇ お兄さん、お姉さん「おめでとう！」 ◇ — 6年生とのお別れ会 —

3月17日（月）、卒業式の前日に6年生と1・2・3年生によるお別れの会を行いました。ちょっぴり恥ずかしそうにしながらも笑顔で歩く6年生の姿が印象的でした。



◇ 仲間と一緒に成長を・・・ ◇ — 令和6年度卒業式 —

3月18日（火）、地域、保護者の方々に見守られ、本校の125回目の卒業式が無事終了しました。真新しい中学校の制服に身を包み卒業証書を受け取る姿は凛々しく、頼もしく感じました。



式辞では「本気になって挑戦を」「感謝の気持ちを」「仲間と一緒に成長を」と伝えました。

特に、子供たちには「仲間」を大切にしてほしいと思っています。一人ではできないことも仲間と一緒にできることがたくさんあります。集団の力によって学校生活をよりよくすることができます。様々な活動の企画運営や「いじめ問題」への取組、学業や部活動での学び合い、励まし合いなど、仲間は勇気を与えてくれます。

一人一人がたくましく成長する過程で、仲間と関わり、仲間を大切にしながら自分の進む道を切り開いてほしいのです。

子供たちには、豊郷南小学校の卒業生であることを誇りに、胸を張って堂々と新たな世界に羽ばたいてほしいと思います。本校を巣立つ98名の皆さんのこれからの一日一日が充実した素晴らしいものとなることを心から願っています。

地域の皆様には、これまで豊郷南小の子供たちを「地域の子供」として温かく見守っていただきましたことに心より感謝申し上げます。新たな世界へ羽ばたいていく子供たちを今後も温かく見守ってくださいましたら幸いに存じます。

◇ ご協力ありがとうございました ◇ — 「とよさとのうた」レコーディング —



3月18日付け「さくら連絡網」にてお知らせしましたとおり、子供たちが参加した「とよさとのうた」レコーディングの音声映像が届きました。本校からは、1年生から6年生まで、36人の子供たちが参加を希望し、各自が練習を重ねてきました。当日は、はじける笑顔と明るい歌声が体育館いっぱいに広がりました。